

新しい未来をデザインしよう！
氷見のネクスト・ゲートウェイ

ワクワクする

み！

氷見駅周辺エリア アイデアコンペ開催

募集期間 令和8年8月3日(月)

～10月5日(月)

応募登録締切：9月30日(水) 17:00まで(必須条件)

賞金

最優秀賞(1作品) 50万円

優秀賞(1作品) 20万円

入賞(3作品) 各10万円

応募者全員に記念品

応募資格

どなたでも応募可能。
国内の個人、グループ、
企業など、プロ・アマ
問わず。

お問合せ・詳細

氷見市 企画政策部 地域振興課

電話：0766-30-2949

メール：chiikishinkou@city.himi.lg.jp

詳細情報 (WEB)

アイデアコンペの詳細は
こちらをご確認ください。



開催趣旨

本市では、急速な人口減少や少子高齢化などの課題を抱える中、令和 11 年に予定されている「城端線・氷見線」のあいの風とやま鉄道への移管による利便性・快適性の向上を活かしたまちづくりを今後進めるにあたり、本市の玄関口である氷見駅周辺エリアへ新たな人の流れをつくり、賑わいを創出するための将来像や方向性を示す「氷見駅周辺まちづくり構想（仮称）」を今年度策定する予定です。それに伴い、当エリアを単なる「通過点」から、人々が集い交わる「まちの顔」へと生まれ変わらせるためのアイデアを広く募集いたします。

本市には、「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟する富山湾とそこから望む立山連峰、全国に誇る「ひみ寒ぶり」などの豊かな食文化、さらには藤子不二雄®先生の世界観を楽しめる「まんがロード」など、魅力的な地域資源が数多くあります。

皆様の知恵と情熱をお貸しいただき、氷見の 10 年から 15 年先の未来を大きく動かす、ワクワクするようなアイデアが、この歴史ある港町に新たな息吹を吹き込み、未来の風景を作る原動力となることを期待するとともに、素晴らしいアイデアに出会えることを心から楽しみにしております。

※本コンペは、提案内容の直接的な実現を前提とするものではなく、「氷見駅周辺まちづくり構想」を検討する際のヒントとしてアイデアを広く募集するものです。

対象エリア



重点エリアにおける提案は必須とし、重点エリアの周辺における提案は任意とします。なお、右の 3 つの区分を全て含めた取組（ハード・ソフトを問わず）の提案としてください。

審査員

大野 暁彦（名古屋市立大学芸術工学部 准教授）
菊地 正寛（氷見市長）
久保田 善明（富山大学都市デザイン学部 教授）
清水 幸雄（氷見商工会議所 会頭）
栃澤 麻利（SALHAUS 共同代表）
森 豪大（富山大学 大学院）
山下 裕子（全国まちなか広場研究会 理事）

提案を求める内容

① 日常的な賑わいが創出される市民の居心地がよい空間

○市民が居心地がよい空間

- ・子育て世帯が子どもを遊ばせながら自分も楽しむことができる
- ・高齢者等が気軽に楽しむことができる
- ・高校生等が勉強や集うことができる
- ・各種イベントが開催され、みんなが楽しむことができる など

② 玄関口としての賑わいが創出される来訪者が楽しめる空間

○来訪者が氷見を感じ、楽しめる空間

- ・氷見の魅力を感じることができる
- ・市内観光の案内相談等ができる
- ・列車等の待ち時間も楽しめることができる
- ・市外からも集客できるイベント等ができる など

③ 交通結節点としての賑わいが創出される氷見駅やその他の交通の利用が促進される空間

○氷見線や氷見駅からの交通の利用促進

- ・再構築事業を活かした市民の氷見線を利用しやすい環境づくり
- ・市民や観光客の氷見駅を基点とした二次交通の確保
- ・日常的な賑わいの創出に向けた市民の足の確保
- ・市内交通の拠点としての役割 など

（関連事項）氷見駅駅舎の今後のあり方

- ・老朽化した駅舎のリニューアル
- ・利便性の高い新たな改札の設置

留意事項

応募にあたっての提出方法、費用負担、著作権及び応募作品の取り扱い等の詳細は、募集要項を必ずご確認ください。